

プロジェクト3：先端ロボット技術によるユニバーサル未来社会の実現

あらゆる生活空間でロボットが活躍し、高齢者や障害者、外国人も含めた多様な者が、ストレスフリーな生活の実現に必要な幅広いサービスを楽しむシーンを作り上げ、ショーケース化する。

【実施場所の具体例】 台場及び青海地域

パーソナルモビリティ、超臨場感映像技術、デジタルサイネージ、多言語翻訳、案内ロボット等の先端ロボット技術の体験フィールドを構築する。



空港での実施イメージ



お台場での実施イメージ

【実施場所の具体例】 市街地及び空港

市街地等では自律移動型ロボット、各地の空港ではコミュニケーションロボット（翻訳・道案内サービス）、手荷物運搬サポートロボット等、多様なロボットが相互に連携してサービス提供する姿を世界に発信する。

想定されるロボット技術例

誰もが会話で困らない

Hello 你好
Bonjour...



こんにちは

首にかける翻訳機等

多言語翻訳

4K・8K映像等による
最先端映像技術



デジタルサイネージ
超臨場感映像

荷物運搬や高齢者・
障害者へのアシスト



アシストスーツ

自動運転や移動支援



パーソナルモビリティ



案内ロボット

お出迎え・施設内の
案内誘導

サポートニーズの
ヒアリング

サポートニーズに
応じた各種手配

(参考) 台場及び青海周辺地区におけるプロジェクトの展開イメージ

- ロボット実証フィールド関連施設等
- オリンピック・パラリンピック競技予定地 (H27/6月時点)



(出典：地理院地図)

- ・ ウェストパークブリッジ、テレポートブリッジ、シンボルプロムナード公園などを活用したパーソナルモビリティの実証
- ・ 各会館やセンター等を活用した展示